

第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】

アナウンス部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	審査員講評	安田先生講評
1	相愛	神館	3位	<p>原稿は面白いと思いますが、先生へのインタビュー内容をうまく生かしたらもつとよいと思います。</p> <p>とても自然な発声で、明るくのびやかに読んでいます。内容伝わりました。音の幅を取っていて、言葉をしっかり立てています。</p> <p>はじめは高かったですが、後はインパクトが少なくメリハリが少なくなりました。さらに間が必要なのところもあります。「ツカワレル」聞こえにくい。専属の「セン」が聞き取りづらかったです。固有名詞(名前)が聞き取りにくい。やや早口。テンポ・間は自然にできています。</p> <p>課題:「ツチ」。使われるの「ワ」</p>	<p>第一フレーズよりも、それ以降のフレーズに大事なことが書かれている場合に、音程を柔軟にコントロールしましょう。「今」を独立させなくていいと思います。三人称はニュース文には使いません。「彼女の」を省ける箇所もありましたね。コメントをもっと短く引用したほうが威力が増すかな? 「あと1歩!」のような言葉を使うのであれば、もうちょっと臨場感がほしいです。</p> <p>課題:「子供たちが」が低くなりました。何かを強調するために、その手前の言葉を踏み台のように低くするのが癖にならないように注意。「すれずれすだて」に聞こえました。語尾だけ強くならないように注意。</p>
2	大倉	田丸	337	<p>言葉をもっと普段の言葉にしましょう。</p> <p>全体的にうねりが気になります。文章が流れてしまっています。高低の幅や間が少ないです。長いので全体的に早口であわてている印象。間の取り方を工夫するとより伝わると思っています。すべての文が一本調子。テンポを工夫して何を伝えたいのか考えましょう。係り受けがうまくいっていないため、内容的にポイントがわかりづらかったです。</p> <p>マイクが遠い?</p> <p>課題: 読点でブチ切ると話が伝わりません。読み方をもう一度工夫してみましょう。</p>	<p>「今年」は要らないと思います。ややマイクから遠いかな? 何かを強調するためかもしれませんが、音が乱高下して、話しているように聞こえません</p> <p>何をクローズアップするか、よく考えましょう。大会を取材に行けなかったのかな? 「さらなる結果」という言葉は、あまり使わないと思います。</p> <p>課題:「大阪」など、不自然な高低差が耳に着きました。大きな意味の塊を意識できていないと思います。「小学5年生」の「しょうがく」だけ低いのはおかしいです。</p>
3	四天	朝野	354	<p>何を伝えたいニュースなのか、話題がなかなか出てきません。言葉は自分らしいですが、さらに自分なりの言葉を探しましょう。気持ちの面だけでなく、どんな風に行動しているか、どのような指導なのかをもっと具体的に知りたいです。</p> <p>読点で切るため、話のまとまりが伝わってこないです。テンポがゆっくりすぎるのでは?</p> <p>発声はできていますが、音の頭の一つ一つが高く出ているため、どこが一番伝えたいのかがわかりにくいです。力が入ったときにメリハリが少なくなります。文章の途中で上がり気味だったので、上→下を意識して、「ハゲシク」濁っています。助詞強い。マイク近い?</p> <p>課題: 係り受け(主述関係)の読みに注意。平板。「ツチ」</p>	<p>ハンドボール部を紹介するという始め方だと、紹介する必然性が分かりにくい。しかも、結局はインタビュー報告ですか? 「本校」は管理職言葉だと思います。</p> <p>先生の指導(の思い)を伝えることが、校内の仲間たちの期待に応える内容といえるかどうか疑問です。語尾伸び注意。自然な話し言葉を身に付けてください。</p> <p>課題: 「一つ」の後のプレスが長すぎた。意味のまとまりにあわせて、つなげ方や切り方をコントロールしましょう。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。「持ち帰ってさだて」に聞こえます。</p>
4	市立南	山口	381	<p>取り上げた話題を面白いです。原稿の構成はもう少し工夫できるかも。表現をさらに自分なりのものにしましょう。</p> <p>無理なく読めています。冒頭の2文が平板になっています。一本調子。間が一定。発音がところどころ甘いので、そこが惜しいと思いました。「55匹に」のイントネーション。エッセイコンテストの文が気になります。</p> <p>マイク遠い。</p> <p>課題: 落ち着いていますが、やや平板。もう少し声圧がほしいです。</p>	<p>音域を広く使いましょ。昔話から順に伝えるのが最適かどうか。</p> <p>「今では」を使う意味がよく分かりません。今を伝えるのが、ニュースのいちばんの役目だと思います。今を伝える情報が、ずっと後になって出てきました。</p> <p>一人でも増やすために、どんな努力をしますか? 思ってるだけ?</p> <p>課題: 大きな意味の切れ目で、もっと積極的なプレスがあつていいと思います。語尾伸び注意。「育て」が滑りました。女の子のコメントを、女の子っぽく言わなくてもいいと思います。こういうニュースでは。</p>
5	夕陽学	山村	4位	<p>ネタの選び方、原稿の構成が面白いです。文章が短いのは良くわかりやすいですが、少し文が細切れな印象。前回の大会とはいつの話? もっと目に浮かぶ表現をしましょう。</p> <p>聞き取りやすいです。丁寧に落ち着いて読めています。音の幅が取れています。間が良いですね。言葉がすべるところがあります。2回目のダブルダッチの「ダ」。人名をもう少し丁寧に読んでほしいです。</p> <p>マイクの使い方良い。</p> <p>課題: 落ち着いています。一声目、急な感じがします。読点で強く切るのが気になります。イントネーション。</p>	<p>ダブルダッチという言葉を出して、後から説明を加えていますが、あまり親切ではないと思います。</p> <p>「ほかの選手に」の後のプレスは要らないと思います。どんな経験があるの? 大きな意味のまとまりを作ってください。</p> <p>「違い」は連用終止。「そんな中で」のような逆境演出の言葉は、無くてもいいと思います。「もう一度」のあたりから、どんどん音量が上がりました。7月は「来月」ですね。</p> <p>課題:「めれたい」に聞こえます。「正月の」だけ低いのはおかしいです。語尾伸び注意。「すだて」に聞こえます。「小学5年生」の「しょうがく」だけ低いのはおかしいです。</p>

第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】

アナウンス部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	審査員講評	安田先生講評
6	相愛	片岡	387	<p>取材を重ねた努力が伝わります。話題を掘り下げています。内容はよく伝わりました。</p> <p>息が抜けて聞こえるところがあります。声はやや前に出ていないので、頭の音がクリアに聞こえません。全体的に発音が甘い印象を受けます(特にサ行)。音がやや流れています。鼻にかかったり、力んだりと不自然な箇所があります。間の取り方が一定なので、単調に聞こえます。語頭に聞こえにくい音があります。</p> <p>課題: 単調に聞こえました。クワイの「ワ」が不自然。力みが見られます。もっと話すように力を抜いて表現しましょう。</p>	<p>「音楽家の生徒」の後のポーズは要らないと思います。「じゅうしちにん」が普通の言い方です。低音からずり上がる場面が多すぎると感じます。</p> <p>文末の横開きに注意。「演奏者の 意思」が、やや不鮮明。コメント引用の1文目に、事実の説明が盛り込まれています。最適かどうか。</p> <p>課題。課題に入る前の切り替えが不十分。「使われる」など、細かいアクセントの確認が不十分です。プレスの直前の助詞が伸びないように注意。</p> <p>音程のコントロールがまだ不十分だと思います。</p>
7	宣真	福田	355	<p>お知らせ的な内容。定期演奏会、ニュースとして今年特に話題となることは何ですか? もう少し取材がほしいです。</p> <p>取材相手のセリフが聞き取りにくかったです。何チーム? 冒頭がブツ切りに聞こえたので、読みやすい原稿にしたらもっとよかったですと思います。発声に不明瞭なところが複数。アクセントに乱れあり。助詞が強い。話すように読みましょう。宣伝的な内容であるならば、もっと明るく表現しましょう。</p> <p>課題: 係り受けがわかりにくい。細切れ。もっとメリハリがほしいです。</p>	<p>リード文の情報量が多すぎるのでは? 1分半のニュースで、コンサートの内容を広く浅く紹介するのは難しいと思います。クローズアップしましょう。「厳しい練習」のあたりから、ありきたりの情報になってしまいました。語尾伸び注意。</p> <p>人数や曲が増えたことは、地の文で説明すべきことでは?</p> <p>課題。大きな意味の切れ目を把握できないまま読んでいくように聞こえます。「今日は地元の小学生など」という意味のまとまりですか? 「小学5年生のんなのこは」に聞こえました。</p>
8	帝塚山	梶本	358	<p>原稿の構成が面白いですが、内容を掘り下げられません。ニュースとして伝えたいことはどんなこと?</p> <p>リスナーに伝える意識をもっと持ちましょう。</p> <p>声の幅をもっと使いましょ。声の外に出てきていません。鼻に抜ける発音になっているため、固有名詞や曲名が聞こえてきません。うねり。一文が長いからか、意味が伝わりにくいです。</p> <p>流暢に読んでいますが、どの部分が一番伝えたいのかわかりにくかったです。</p> <p>課題: うねり強い。イントネーション注意。「シュウカスル」注意。「クワイ」が前に出てきません。</p>	<p>リード文の情報細かすぎて長すぎると思います。自然に話せる言葉遣いにする努力をしましょう。</p> <p>「男性らしさ」は、女性にも使える言葉ですか?</p> <p>今を伝えるのがニュースのいちばんの役目だと思います。大会で結果を出したことをリード文にするかどうか、ほかの可能性も考えて。文末が高止まりでした。</p> <p>課題。「してもらおうと」のように急いでしまいました。リラクセスして声を出しているのは悪くありませんが、人に話しかける意識が、今一つ、届いてきませんでした。音域をもっと広く使えるはず。</p>
9	天王寺	一ノ瀬	1位	<p>面白い話題だと思います。文章が短いのでわかりやすい。相手から引き出せた言葉も独自性があったです。冒頭はニュースとして単刀直入に入ったほうがいいのでは。過去の話よりも今やっていることをメインにしないとニュースにはなりません。</p> <p>聞き取りやすい読み。言葉立っています。内容はよくわかりました。中間あたりの文が長いせいか、わかりにくくなりました。出だしが低く不自然なところがあります。「もぎっこクラブ」? 「できないんです」注意。「モギコクレン」不明瞭。サ行。</p> <p>課題: 丁寧に読めています。落ち着いた読み。間のないところがあります。</p>	<p>リード文に、二人の個人名を入れるのが最適かどうか。「ことしかできませんでした」は長いですね。</p> <p>「役割を…できないんです」は、ちょっと難しい深い言葉だね。「いちにねんせい」は要らないのでは? もうすぐ夏だから「来月から」ぐらいいいね</p> <p>課題。「めでたいたされ」に聞こえます。「まげあわすた」に聞こえます。「いえに」が不鮮明。</p>
10	箕面自	山元	入選	<p>個人にクローズアップしましたが、すごさがよくわかりませんでした。数学マニアの彼のニュース性は何でしょう? ただの紹介ではなく、彼の今をニュースにしましょう。</p> <p>聞き取りやすい声と読み。中間あたりの文が長いのでは? 文の途中でやや上がり気味なのが気になりました。文末が同じ。だんだん駆け足になります。ラストの一文の着地がまっています。</p> <p>課題: うねる。意味で音の高低を。「ニモノ」が「イモノ」に聞こえました。助詞があいまい。速い。文末が暗く落ちてしまっています。</p>	<p>「にとつての」が最適かどうか。まさとのコメントが長いなあ。どうせ長く引用するなら、もうちょっと砕けた言葉にしたら? 「しかし…されています」の文が、ちょっとややこしい。やっぱりコメントの比重が高すぎる。</p> <p>課題。「知ってもらおうと」の後など、大きな意味の切れ目でのプレスや立て直しが、もっと必要だったと思います。音域をもっと広く使いたいです。上のほうの音域は、もっともっと使えると思います。</p>

第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】

アナウンス部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	審査員講評	安田先生講評
11	堺西	山下	373	<p>内容が面白いと思います。欲を言えば最後の文章表現に工夫がほしかったです。</p> <p>番号が聞き取りにくい。「リカ」が「イカ」に聞こえます。「～いましたあ」と語尾が流れたり、ブツ切りになります。文末の処理をもっと丁寧に。暗く抑えられた文末は気になります。たまに文章の途中で中膨らみあり。早口。それぞれの文のイントネーションにメリハリがないです。</p> <p>課題：助詞が急に下がったりします。サ行。</p>	<p>動画の内容が分からないまま時間が過ぎていきます。情報の順序を、リード文も含めて見直してください。2015ではなく、「3年前」ですね。数字で聞き手を翻弄してしまわないように注意。</p> <p>「生徒」は「せーと」と発音します。10分以内にしてるってことをコメントとして引用する意味が、よく分かりません。</p> <p>新しい何に挑戦するのか具体性が…。</p> <p>課題。「実」は平板ですね。語尾伸び注意。「なぜあわすた」になりました。「すれずれ」になりました。</p>
12	浪速	近藤	入選	<p>面白い話題。この話題のニュース性は何でしょう。そこを中心に原稿を作りましょう。</p> <p>聞き取りやすい明るい声。音の幅があり、よく練習しています。文末やや子供っぽく聞こえます。ツッコミの「ツ」が聞こえません。イントネーション注意。セリフ部と地の部分の差がわかりにくいです。</p> <p>一つ一つの単語を丁寧に発音しようとしているのは伝わりますが、どこを特に伝えたいのかがわかりにくかったです。立て直す単語を吟味したほうが良い。たまに文の途中で中膨らみありました。</p> <p>課題：自分の課題と当日課題の読み込みに差があります。1文目の後半が平板。ゴツゴツした読み。</p>	<p>リード文が分かりにくいです。昔話ではなく、今を伝える努力をしましょう今を理解するために過去を使うべきだと思います。</p> <p>「という」が強すぎ高すぎ。「標準語」という言葉は、日本語にはありません。放送部員なら知ってるよね？「してしまう」は主観的だと思います。今だけだから、どうするの？</p> <p>課題。「行われました」のように、文末の動詞のアクセントが残りすぎ。「野菜です」は嬉しそうに跳ね上がりました。「いうこと」のアクセントは要りません。「育てたいです」も、ぶりっこになりました。</p> <p>聞き手を楽しませる努力は分かりましたが、深く追求するしつこい取材をしてほしかったです。</p>
13	帝塚山	村平	入選	<p>原稿は面白いですが、先生への取材内容をもっと盛り込めたらよかったですのかなと思います(特に台詞)。ニュースとしては大阪三連覇？何を伝えるアナウンスなのかを考えてリード分を作りましょう。やや定型的な表現。どのような厳しい練習なのかイメージがわかりませんでした。最後、先生のニュース？クラブのニュースかわかりません。</p> <p>聞き取りやすい。しっかり発声していて、意味がよくわかります。イントネーションは自然。1文目、名前が聞きとれませんが。単語のはじめの音が雑に聞こえるところがあります。冒頭の「水球」少し聞き取りにくかったです。</p> <p>課題：「ツチ」</p>	<p>リード文が、最適だったかどうか。水球を教えるんだということ伝えるニュースなのかな？</p> <p>文を短くする努力が、もっとできると思います。「大阪大会」が低くて「3連覇」だけ高いのはおかしいです。「喜びは…」という言葉が、唐突で、ニュースの流れが止まってしまったと思います。</p>
14	四天	鍵本	387	<p>親しみやすい話題。ネタとしては良いと思いますが、内容が平凡な印象を受けます。</p> <p>ナンバーコールをもう少し鋭く。聞き取りやすい。1文がシンプルでよくわかります。長い文を丁寧に読んでいます。文が長いところうねりがあります。声の表情を変えすぎの感あり。元気は良いですが、上→下が崩れているところがところどころあったので注意。急に下がる読み肩書きになります。助詞が強い。</p> <p>課題：アクセント・イントネーションに気をつけましょう。</p>	<p>「勉強に励む」は、ニュースの言葉としては違和感があります。今を伝える具体的な情報が少ないです</p> <p>歴史のある大会なので、大会に備える勉強法もあるのでは？やみくもに勉強しているだけではないと思います。語尾伸び注意。</p> <p>最後まで熱心に聞いてみましたが、耳新しい情報、この人ならではのエピソードが、わかりませんでした</p> <p>課題。声の高さや速度を、うまくコントロールできていないと思います。語尾伸び注意。</p>
15	帝塚山	藤井	6位	<p>話題としては面白いですが、大会に出場するだけでは話題性が足りません。</p> <p>発音がクリア。間など、段落のまとまりを考えているところが良いです。意味のまとまりで読んでいます。全体的に聞き取りやすいですが、係り受けのわからないところがあったので、語句の修飾関係を考えて読み方を工夫すると良いです。話すように読みましょう。</p> <p>ナンバーコールしっかり。「クツシタ」注意。イントネーション自然ですが、「です」が強いところも。</p> <p>課題：うねりがあります。</p>	<p>「15番」のアクセントはミドドミミ。</p> <p>「夜中の2時から練習」というだけだと、疑問が残ったままになってしまおうと思います。「選手権大会はアラビアンナイトをテーマに」でひと塊ですか？</p> <p>傷のことを言うだけじゃなくて、どんな演技を目指して、どんな壁を乗り越えようとしているのかを知りたいです。</p> <p>課題。最低音まで下がるのは文末だけにしましょう。意味の切れ目が把握できていないように感じる箇所がありました。</p>

第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】

アナウンス部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	審査員講評	安田先生講評
16	プール	岡田	2位	<p>内容は面白いですが、「救急隊員が医者よりも早く行く」の文の位置は変えてもよいかも。当日の最後の一文の終わり方が違和感ありました。紹介が続くだけですごいところがわかりません。なぜこの人物を選んだのですか？</p> <p>声聞き取りやすいです。映像が浮かびます。不明瞭な単語あり。発音は良いですが、一語一語の音圧が高いので聞き取りにくいところもありました。後半文がブツ切りでうねるがあります。</p> <p>マイクの使い方良い。</p> <p>課題：意味を掴んで読めています。キーワードを立てようとしていました。</p>	<p>「とき」のアクセントが残りすぎ。タンカのことを時間をかけて説明していますが、クローズアップのポイントとして最適かどうか。</p> <p>「目指しています」が高止まりでした。最後だけ訴えかけるような言い方になってしまいました。</p> <p>課題。「使われる野菜」の音程のつながり具合が不自然でした。「丁寧に」が丁寧すぎる感じになってしまいました。音域を広く使えるようになってきたのは良いと思います。</p>
17	四天	高見	5位	<p>先生の活動はよくわかりました。「夢」のつかみはよかったです。その後ややありきたりに。その先生はリカの面白さを知ってもらうために「今」何をしているのでしょうか。過去の話を持つただけではニュースになりません。</p> <p>内容を的確に捉えて、意味のまとまりで読めています。聞き取りやすいです。発声・発音ともよいと思います。</p> <p>「フタタビ」注意。「先生たちJICA」が一瞬わかりませんでした。助詞がやや強いです。</p> <p>課題：ポイントの情報わかりにくかったです。メリハリに欠けた。「ツチ」</p>	<p>人名の後に「先生」がついたときの音程のつながり具合がおかしいです。文末が下がり切れないのに、途中の助詞が下がりすぎ。</p> <p>「その結果」に違和感があります。「見ると」の後のプレスは要らないと思います。</p> <p>来年のジャイカボランティアについて、もっとたくさんの情報があつたのでは？</p> <p>課題。大きな意味の切れ目が把握できていないように聞こえます。無声化をあきらめないで。「収穫する」のあたりから発音が子供っぽくなりました。</p>
18	近大附	小笠原	385	<p>せっかく取材を重ねたのだから、もう少し具体的な話を盛り込めたらよかったと思います。はじめの2文が長く、伝わりにくくなりました。先生の名前よりもまず「論文プロジェクト」どんなものかを知りたいです。文章の構成を考えましょう。</p> <p>冒頭のプロジェクト名、「ロンブン」が聞き取れません。読みががたいです。「先生のテンプレート」の文の役割がわかりにくい。最後のほう、元気がなくなってきました。</p> <p>アクセントのミス。意味で音の高低をコントロールしましょう。</p> <p>課題：ブツ切りが気になります。切り方が単調。メリハリなし。</p>	<p>リード文が分かりにくい。「なると」のアクセントは要りません。</p> <p>企画者側の情報がずっと続くので、自分たちに関係のある話題として楽しく聞くのが難しいのでは？</p> <p>課題。プレスの直前の助詞が伸びないように注意。「いうことです」のアクセントが残りすぎ。読み方はわりと上手だったので、興味を引く情報を増やせなかったのが残念。</p>
19	帝塚山	松尾	356	<p>内容にもっと具体性がほしいです。先生はいったいどんな写真を取っているのですか？情報を整理しましょう。写真のどこがコミュニケーションなのかわかりにくい。最後の文、もっと工夫がほしかったです。</p> <p>ナンバーコールももっとしっかり。「シャシンプ」「ヤブ」不明。読点で切りすぎです。「シャシコーセイ」？サ行・タ行気になりました。リズム読み。</p> <p>課題：「ツチ」「タイセツ」「ツ」の音に注意。イントネーション注意。一本調子。速い。</p>	<p>リード文が最適ではないと思います。意味の切れ目と音の切れ目が合わない箇所があります。</p> <p>インタビュー取材以外に、どんな取材ができましたか？昔話ではなく、今を伝えるニュースにする努力をしてほしいです。中途半端な役職名ですね。</p> <p>「今では」というほどのことかどうか疑問です。最後まで、何を撮影しているのかわかりませんでした。</p> <p>課題。「ひとつ」など、不鮮明で聞き取れない箇所がありました。「今日は地元の小学生など」ではないはず。</p>
20	仰星	井上	377	<p>主人公の特別なところは何でしょう。ラグビー？勉強？そこにニュース性がありますか。ただの照会文にならないように、彼の「今」を伝える取材をしましょう。しっかり発音しています。聞き取りやすい声。自分の声で説得力があります。間が取れています。</p> <p>どの部分がヤマなのか、力が入っているところと大切なところがズレています。声はしっかり出ていますが、全体を強く読んでるので一番伝えたい部分がわかりにくい。緩急を意識しましょう。もう少し声の高さの幅を使いましょう。もう少し高い声のインパクトがあるほうがよいのでは。文末を自然に落としましょう。</p> <p>課題：イントネーション。アクセント。「ソダテテ」不明瞭。</p>	<p>リード文が最適かどうか。結局、核になる情報が無いから、こういう始まり方になってしまうのでは？</p> <p>威力のある声で、聞き手を引き付けようとしていますが、その威力だけで聞き続けてもらうことはできません。</p> <p>まずは、伝える価値のある話題を、妥協しないで探してください。「目指し」は連用終止の書き言葉。</p> <p>課題。自然なイントネーションが身に着いていないと思います。「今日は地元の小学生など」ではないはず。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。</p>